

鞍ヶ池公園の再整備基本計画について

鞍ヶ池公園 再整備計画の目的

鞍ヶ池公園は、東海環状自動車道の鞍ヶ池パーキングエリア(PA)が整備されたのを契機に、PAと一体的に鞍ヶ池公園をハイウェイオアシスとして位置づけ、豊田市のめざす人・モノ・情報が行き交う活発な交流のまちにふさわしい広域レクリエーション拠点の形成を図るために、平成17年3月までに第1期の再整備を終え、第2期の再整備計画を策定したものです。

鞍ヶ池公園 再整備計画のめざすもの

人が集まる美しい公園
として再整備

美しい風景と四季折々の花に囲まれて
人と自然・人と生きもの・人と人の
多様な交流を通じて
心身がリフレッシュされる公園

人と自然とのふれあいの里
鞍ヶ池公園

アミューズメントパークゾーン

- 中央広場
- センターハウス
- 桜シンボルロード
- 桜園、桜山
- ワンパク子ども王国
- くつろぎの庭
- プレイハウス(整備済)



ワンパク子ども王国付近から

カントリーパークゾーン

- ふれあい動物園
ジャングルパラダイス、ふれあいハウス、なかよし広場、放牧場
- プレーパーク
- マレットゴルフ
- 四季の古里(整備済)



中央広場周辺



ハイウェイオアシスゾーン

- 若草山(整備済)
- パーキングエリア展望台(整備済)



ハイウェイオアシスから



センターハウス付近の県道上から

アグリパークゾーン

- 里の学校
花草地、花湿地、体験農地(水田)

フォレストパークゾーン

- 森の学校
- 桜林(山桜の植林)
- ヤマツツジ園(ヤマツツジの増殖)
- 展望台

□ = 第1期整備区域(整備済)

★ 里山づくり体験イベント

★ プレーパーク体験イベント

鞍ヶ池公園再整備計画のイメージ(主な整備内容)



展望台周辺



桜林、ヤマツツジ園周辺